



品質・環境・安全衛生方針

基本理念

岡谷電機産業及び関係会社（以下、岡谷グループという。）は、市場ニーズ把握による製品企画から、生産、販売、サービスに至るまでの一貫したマネジメントシステムを向上させ、最も適切な時期に、最も経済的に、環境にやさしく常に安定した品質の製品をお客様に提供し続ける。また、環境法規制やお客様からの環境要求事項を遵守し、誠意をもって製品やサービスを供給することで、地球環境との共生を図り、次世代に住みよい地球と豊かな社会の実現を目指す。

労働安全衛生面では、社員の安全衛生環境の改善、働き甲斐のある職場づくりを実施し、実現のための継続的な改善を追求する。

社是である「誠意」を胸にこれらを実施することで、お客様に安心を提供し、深い信頼に裏打ちされたOKAYAブランドの構築へ繋げていく。

行動指針

スローガン:「お客様価値創造によるカスタマートラストの実現へ」

サブスローガン:「出来るか出来ないかを検討するのではなく、どのようにやれば出来るかの方策を考え実現できる行動をとる」

全社員は、お客様の立場から顕在ニーズを把握するとともに、お客様が思いもつかなかった潜在ニーズを見つけ出す。さらに期待を超える製品・サービスを提供していくことにより、継続的に満足と感動を提供する。

各拠点においては、地域性・提供する製品・自社技術の特徴及びお客様の要求事項を的確に捉え、基本理念に則した環境保全・安全衛生活動を推進する。また、環境負荷物質の適切な管理と低減に向けて、以下の取組みを徹底する。

1. 社内規程等の遵守を通じた改善

ISO規格に適合した社内規程に則った活動を徹底するとともに、環境保全活動においては技術面や経済的側面とのバランスもとりながら、特別視した活動ではなく日常の継続的な活動の中から改善点を見つけいく。

2. 製品開発における環境保全・安全衛生活動への取り組み

環境負荷の少ない材料使用、製造工程における安全衛生、流通等の各段階における環境負荷の軽減や、安全に配慮した環境にやさしい製品の開発を推進する。

3. 環境・安全衛生関連法規の遵守

各地、各国の環境・安全衛生に関する法規制を遵守するとともに、関連する団体の環境・安全衛生への配慮事項を尊重し、積極的に情報公開を行う。

4. 事業活動における環境負荷の軽減削減の推進

事業活動における無駄を削減することは、経費削減のみならず、環境活動を推進することに繋がる。3R[Reduce（リデュース）廃棄物の発生抑制、Reuse（リユース）再使用、Recycle（リサイクル）再資源化]を基本とする。一方で、情報管理の観点から、事業所内にて印刷した書面の裏紙利用は厳禁とする。

5. 環境保全・安全衛生活動の継続的な推進

環境目標、安全衛生目標を定期的に見直すとともに、実施プログラム結果の記録等で継続的な改善を図り、環境負荷の低減と汚染の予防、事故撲滅に努める。その結果は、「内部監査」を実施し継続的に監視していく。

6. 全社員及び関係者への周知

環境・安全衛生教育や社内広報活動等を通じ、全社員に対し方針の理解と環境・安全衛生意識の向上を図るとともに、ステークホルダーにも方針の理解と協力を要請する。

以上を全社員が推進することによって、お客様からの信頼を獲得するとともにOKAYAの持続的成長に繋げていく。

2025年4月1日
岡谷電機産業株式会社
代表取締役 社長執行役員

高屋舗 明